

♪ドビュッシー生誕150年

フランスの巨匠ベンツィで聴くドビュッシー&
エスプリ薫るリーズ・ドウ・ラ・サールのサン=サーンス

2012 **午後7時開演**
(午後6時開場) **京都コンサートホール**
1/20 **金** *Friday, January 20th, 2012 / 7:00 p.m.*
Kyoto Concert Hall
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1番から南へ徒歩約5分

ラロ:歌劇「イスの王様」序曲
サン=サーンス:ピアノ協奏曲第2番ト短調op.22
ドビュッシー(ビュッセル編曲):小組曲
ドビュッシー:交響詩「海」
Lalo : Overture from Opera "Le roi d'Ys"
Saint-Saëns : Concerto for piano and orchestra No.2 in G minor op.22
Debussy : Petite suite (Orchestrated by Henri Busser)
Debussy : La mer, trois esquisses symphoniques

開演前(午後6時40分ごろから)は「プレトーク」でお楽しみください。「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

入場料 **S**¥4,500 **A**¥4,000 **B**¥3,500 **C**¥2,000 (舞台後方席)

指揮 **ロベルト・ベンツィ**
Conductor : Roberto BENZI

ピアノ **リーズ・ドウ・ラ・サール**
Piano : Lise de la SALLE
©LYNN GOLDSMITH

京都市交響楽団

第553回定期演奏会

The 553rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra



- ◆プレイガイド・京都コンサートホール(075)711-3090(ホームページからオンラインチケット購入もできます)
・電子チケットぴあ(0570)02-9999 [Pコード 124-988]・ローソンチケット(0570)000-407 [Lコード 52843]
- ◆当日残席がある場合のみ発売:学生券&後半券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000
※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、
後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります!京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ:京都コンサートホール(075)711-3090・京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ: <http://www.kyoto-ongebun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール)
・ <http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料/定員あり・10名/要予約)をご利用下さい。
(お子様お1人につき1,000円/1週間前までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市  協賛: **ローム株式会社** 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都
発行: 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第553回定期演奏会

The 553rd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

フランス音楽界の巨匠ベンツィの指揮で、2012年に生誕150年を祝うフランス印象主義の作曲家

クロード・ドビュッシー (1862~1918) の傑作を。

共演は、美貌と才能に恵まれたフランス期待の若手ピアニスト、リーズ・ドゥ・ラ・サル。

洗練されたエスプリが息づくフランス近代音楽のエッセンスをご堪能ください!



指揮 **ロベルト・ベンツィ** Conductor : *Roberto BENZI*

イタリア人の両親の元、1937年マルセイユに生まれる。幼少期から専門的な音楽教育を受け、10歳になる前からアンドレ・クリュータンに指揮を学ぶ。1948年に11歳で指揮者としてデビュー。翌1949年に映画『栄光への序曲』に出演した事で一躍脚光を浴びる。1952年映画『L'Appel du destin』にも出演している。

50年を超えるキャリアの中で、ベルリン・フィル、ロンドン響、コンセルトヘボウ管、フランス国立管、スイス・ロマン管、ローマ・サンタチエーリア管、ウィーン響、バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、チェコ・フィル、レニングラード・フィル、ロシア国立響、イスラエル・フィル、クレーヴランド管、フィラデルフィア管、モントリオール響ほか、世界中のトップ・オーケストラを指揮。また、1954年マルセイユでのオペラ・デビュー以来、メトロポリタン、パリ、ブリュッセル、ジュネーヴ、トリエステ、プラハ、ソフィアなど欧米各地の歌劇場でも指揮している。

1972年から1987年までボルドー・アキテーヌ国立管、1989年から1998年までアーネム・フィルの音楽監督を歴任。レコーディングも、1960年以来、フィリップス、EMIほかに数々の名盤を残している。



ピアノ **リーズ・ドゥ・ラ・サル** Piano : *Lise de la SALLE*

フランスのシェルブール生まれ。パリ国立高等音楽院でピエール・レアシュに、2001年からは大学院課程でブルーノ・リグットに師事。1997年からバスカル・ネミロフスキの指導を受け、ジュヌヴィエーヴ・ジョワ＝デュティエールにも学ぶ。ヨーロッパのコンクールで次々に1位を獲得。04年にはニューヨークのヤング・コンサート・アーティスト国際オーディションで優勝。同年、初の日本ツアーを行うほか、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭などに参加。これまでに、WDRケルン放送響、ワイマール・シュターツカペレ、パリア室内管、グルベンキアン管、ベルギー国立管、リヨン国立管、サンクトペテルブルク響など、指揮者では準・メルクル、アレクサンドル・ドミトリエフ、セモン・ビシュコフなどと共演。2007-08年には、メトロポリタン美術館の偉大な演奏家シリーズ、モントリオール、ベルリン・フィルハーモニー、ミュンヘン・ヘラクレスザール、シュトゥットガルト・リーダーハレ、フランクフルト・アルテオーパー、デュッセルドルフのトーンハレ等に登場。2008-09年にはルツェルン音楽祭の「ピアノ・シリーズ」でリサイタルを行い、アメリカで2回のツアーを行った。2009-10年、ファビオ・レイジ指揮によるシュターツカペレ・ドレスデンのシーズン開幕コンサートで演奏し、ウィーン交響楽団とボストン交響楽団、マレク・ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、モスクワ国立響等と共演。そのほかコンロン指揮ロサンゼルス・フィル、ベルリン・コーミッシェ・オーパー管、ラッセル＝デイヴィス指揮ミュンヘン・フィル、チャーリヒトーンハレ管、ヴァンスカ指揮ミネソタ響等との共演も予定。naïveレーベルからのショパン「ピアノ協奏曲第2番+バラード全曲」に次いでリスト作品集がリリースされたばかり。日本では2010年7月にレイジ指揮PMFオーケストラのソリストとして札幌、大阪、東京でショパンの2番を演奏、「きらめく音の粒がこぼれ落ちるような緩徐楽章が絶品。今後フランスを代表するピアニストに成長することだろう」と評され、2011年には東京、名古屋、大阪でリサイタル・ツアーを行い各地で絶賛を博した。2012年にはNHK交響楽団へのデビューも決定している。

©LYNN GOLDSMITH



京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

京都市交響楽団(京響)は、1956年の創立以来、日本唯一の自治体直営オーケストラとして「市民文化の形成と青少年の情操の向上、住民の福利の増進に資する」という理念に基づいて、我が国を代表するオーケストラとして成長を遂げてきた。06年には創立50周年を迎え、シェーンベルク「グレの歌」京都初演、国内7都市へのコンサート・ツアーなどで成功をおさめた。また、京都市ジュニアオーケストラの指導、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、京響初の桂冠指揮者に大友直人が就任し、09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバー」など新たな企画で注目を集めた。2010年11月、広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音CD第1弾を発売し、2012年2月には広上淳一指揮ライブ録音CD第2弾を発売予定。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

次回予告

11月19日(土)から発売!



©Orchestra Ensemble Kanazawa



第554回定期演奏会

道義×超新星ヴァイオリニスト郷古廉!
~新古典主義ストラヴィンスキーのすべて~

日時: 2012年2月19日(日)午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 井上 道義

独奏: 郷古 廉 (ヴァイオリン)

曲目: ストラヴィンスキー: 八調の交響曲

ストラヴィンスキー: ヴァイオリン協奏曲二調

ストラヴィンスキー: 3楽章の交響曲

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

次回予告

12月27日(火)から発売!



©K.Mura

第555回定期演奏会

広上淳一のブラームス=シェーンベルク!
~編曲で愉しむ名曲の醍醐味~

日時: 2012年3月25日(日)午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 広上 淳一 (常任指揮者)

曲目: ハルトーク: 管弦楽のための協奏曲

ブラームス (シェーンベルク編曲):

ピアノ四重奏曲第1番ト短調 op.25

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)